

工 事 名 : R7阿土 汐谷 阿南・橘 砂防工事
路線名等 : 汐谷
工事箇所 : 阿南市橘町汐谷山

令和7年10月10日

No	質問内容		回答
1	(土砂運搬方法について)		
	①	現地で確認したのですが、汐谷三号谷～二号谷までの区間を、運搬車両での通行は不可能であり、キャリアダンプ(2t級)による小運搬が必要だと思います。	施工前に現場状況を確認し、必要があると認められる場合は、協議の上、設計変更の対象とする。
	②	1日辺り運搬量＝1m3(積載量)×4往復／H×7時間＝28m3と見込んだ場合、1580m3÷28m3＝56.4≒約60日間必要です。	
	③	実施工での使用機械は、0.10m3BH(積込)、2tキャリアDP(運搬)、0.25m3BH(三号谷への運搬後の集積)が必要です。	
2	(伐採木の運搬方法について)		
	①	掘削土同様、キャリアダンプ(2t級)による小運搬が必要であり、なおかつキャリアダンプ(2t級)に積込む為に、伐採木を小切れする必要があります。	施工前に現場状況を確認し、必要があると認められる場合は、協議の上、設計変更の対象とする。
	②	1日辺り運搬量＝0.2t(積載量)×2往復／H×7時間＝2.8tと見込んだ場合、25t÷2.8t＝8.9≒約10日間必要です。	
3	(仮排水工について)		
	①	仮排水管は、本工事完成後も、残置しておくのですか。堰堤の床掘完了後は、地盤高との高低差が生じると思います。	仮排水管は、本工事完成後も残置する。
	②	仮排水管を、掘削前に据付ておくのであれば、進捗状況に応じて何度か据付のやり替えが必要になると思います。	施工前に現場状況を確認し、必要があると認められる場合は、協議の上、設計変更の対象とする。
4	(大型土のう製作・設置について)		
	①	掘削残土を流用するようになっていますが、用途(据付場所等)は何か。	大型土のう製作・設置は、溪流上部からの流下物に対応するため、堰堤の床掘基面に設置する。